

## 平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月15日  
上場取引所 大

上場会社名 綜研化学株式会社  
 コード番号 4972 URL <http://www.soken-ce.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長  
 定時株主総会開催予定日 平成25年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 平成25年6月27日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(氏名) 逢坂 紀行  
 (氏名) 滝澤 清隆  
 配当支払開始予定日

TEL 03-3983-3268  
 平成25年6月27日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期の連結業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	26,434	7.6	1,632	55.1	1,566	74.3	967	141.0
24年3月期	24,573	0.5	1,052	△38.3	898	△45.0	401	△59.9

(注) 包括利益 25年3月期 1,651百万円 (334.4%) 24年3月期 380百万円 (△53.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年3月期	116.79	—	5.9	5.3	6.2
24年3月期	48.47	—	2.5	3.2	4.3

(参考) 持分法投資損益 25年3月期 18百万円 24年3月期 8百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	31,778	17,691	53.5	2,051.16
24年3月期	27,758	16,336	56.8	1,902.40

(参考) 自己資本 25年3月期 16,996百万円 24年3月期 15,764百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	3,442	△1,905	△439	5,387
24年3月期	1,848	△1,722	685	4,025

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00	290	72.2	1.8
25年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00	290	30.0	1.8
26年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00		23.2	

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	13.1	900	18.2	800	15.6	500	10.9	60.34
通期	30,000	13.5	2,300	40.9	2,100	34.1	1,250	29.2	150.85

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料14ページ「3.連結財務諸表(5)連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

	25年3月期	8,300,000 株	24年3月期	8,300,000 株
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期	8,300,000 株	24年3月期	8,300,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期	13,682 株	24年3月期	13,606 株
③ 期中平均株式数	25年3月期	8,286,346 株	24年3月期	8,286,421 株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成25年3月期の個別業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	16,807	7.3	903	220.6	1,319	143.8	873	183.4
24年3月期	15,669	△7.8	281	△61.8	541	△52.6	308	△60.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	105.43	—
24年3月期	37.20	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
25年3月期	23,492		14,590		62.1	1,760.79		
24年3月期	22,088		13,962		63.2	1,685.04		

(参考) 自己資本 25年3月期 14,590百万円 24年3月期 13,962百万円

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	8,800	2.5	750	12.0	500	0.7	60.34
通期	18,000	7.1	1,700	28.8	1,150	31.6	138.78

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページ「1.経営成績・財政状態に関する分析(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 経営方針 .....	5
(1) 会社の経営の基本方針 .....	5
(2) 目標とする経営指標 .....	5
(3) 中長期的な会社の経営戦略 .....	5
(4) 会社の対処すべき課題 .....	5
3. 連結財務諸表 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) .....	14
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) .....	14
(セグメント情報) .....	14
(1株当たり情報) .....	18
(重要な後発事象) .....	18
4. 個別財務諸表 .....	19
(1) 貸借対照表 .....	19
(2) 損益計算書 .....	21
(3) 株主資本等変動計算書 .....	23
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	26
(継続企業の前提に関する注記) .....	26
5. その他 .....	26
(1) 役員の変動 .....	26

## 1. 経営成績・財政状態に関する分析

## (1) 経営成績に関する分析

## ①事業の概況

当連結会計年度における経済情勢は、海外では中国をはじめとするアジアの新興国の景気が減速し、国内では緩やかながらも景気の持ち直しの動きが見られ、年明け以降は、円高の是正や株価の上昇による景気回復への期待に高まりを見せたものの、世界経済の減速の影響を受け総じて弱含みで推移し、依然として先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと、当社グループは、販売拡大と生産効率向上等によるコスト削減に努めるとともに、新製品の開発・販売、新規事業の基盤強化等にも注力してまいりました。

ケミカルズについては、中国市場における加工製品の販売が低調であったものの、粘着剤関連製品の販売が堅調に推移し、売上高は前年度を上回りました。

装置システムについては、前年度に比べ工事完成高が増加し、熱媒体油の販売が堅調であったことにより、売上高は前年度を上回りました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は、264億34百万円（前連結会計年度比7.6%増）となりました。利益面では、新規事業の基盤強化、海外事業拠点の拡充等に伴い販売費及び一般管理費が増加したものの、粘着剤関連製品の販売数量の増加、製造原価の低減により、経常利益は15億66百万円（前連結会計年度比74.3%増）となり、当期純利益は9億67百万円（前連結会計年度比141.0%増）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

## &lt;ケミカルズ&gt;

ケミカルズについては、売上高は231億7百万円（前連結会計年度比5.9%増）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、フラットパネル・ディスプレイ（FPD）関連用途向け、両面テープ等の一般用途向けともに販売数量が前年度を上回り、売上高は123億95百万円（前連結会計年度比10.0%増）となりました。

微粉体製品は、情報記録材用途向けや中国市場におけるFPD用の光拡散フィルム用途向けの販売数量が増加し、売上高は21億69百万円（前連結会計年度比17.0%増）となりました。

特殊機能材製品は、国内および中国市場における電子材料用途向けの販売数量が減少し、売上高は33億12百万円（前連結会計年度比7.6%減）となりました。

加工製品は、中国市場における家電用途向けや電子機器用途向けの機能性粘着テープの販売数量が減少したものの、円安の影響により売上高は52億29百万円（前連結会計年度比2.3%増）となりました。

## &lt;装置システム&gt;

装置システムについては、国内での設備投資が低調に推移する中、前年度に比べ工事完成高が増加したことや、熱媒体油の販売が増加したことにより売上高は33億26百万円（前連結会計年度比20.9%増）となりました。

## ②次期の見通し

次期の経済見通しについては、国内では金融政策や財政政策による景気の回復が期待され、海外では米国の財政問題、欧州の債務問題、中国経済の回復力や持続力など、依然として先行き不透明な状況が見込まれますが、中国をはじめとするアジア新興国の景気の持ち直しが期待されます。

このような状況のもと、当社グループは、中国・東南アジア市場での事業拡大を推進するために、グループ間の連携を高め、販売・開発・生産体制の強化を図るとともに、新製品の開発および新規事業の早期立上げに注力してまいります。

これらを踏まえ、平成26年3月期の業績につきましては、売上高300億円（当連結会計年度比13.5%増）、経常利益21億円（当連結会計年度比34.1%増）、当期純利益12億50百万円（当連結会計年度比29.2%増）を目論んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

当連結会計年度末（以下「当期末」という）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という）に比べて40億19百万円増加し、317億78百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、有価証券、たな卸資産が増加したことなどにより、前期末に比べ34億65百万円増加し、179億37百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産、投資その他の資産が増加したことなどにより、前期末に比べ5億54百万円増加し、138億40百万円となりました。

一方、負債については支払手形及び買掛金、短期借入金、未払法人税等、賞与引当金が増加したことなどにより、前期末に比べ26億65百万円増加し、140億86百万円となりました。

当期末における純資産は、利益剰余金、その他の包括利益累計額の増加などにより、前期末に比べ13億54百万円増加し、176億91百万円となりました。

これらにより、自己資本比率は前期末56.8%から3.3ポイント減少し53.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前期末に比べ13億61百万円増加し、53億87百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、34億42百万円となりました。

これは、主に税金等調整前当期純利益15億53百万円、減価償却費15億99百万円、仕入債務の増加14億30百万円などによる増加と、売上債権の増加10億20百万円、たな卸資産の増加6億24百万円などに伴う減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、19億5百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の取得18億3百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、4億39百万円となりました。

これは、主に配当金の支払額2億90百万円などによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期
自己資本比率	56.2%	54.8%	56.7%	56.8%	53.5%
時価ベースの自己資本比率	14.5%	40.0%	27.6%	22.3%	30.8%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	4.8年	0.8年	1.1年	1.9年	1.1年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	8.6	42.4	27.5	12.9	16.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主に対する利益還元を重要政策の一つと考え、事業拡大や技術革新に対応した設備投資及び研究開発投資を行い、海外展開による市場拡大と新製品・新技術の開発・量産化に努め、会社の競争力を維持・強化し、収益力の向上、財務体質の強化を図りながら、配当水準の向上と安定化に努めることを基本方針としております。

なお、剰余金の配当は、期末配当の年1回を基本としており、期末配当の決定機関は株主総会であります。また、中間配当を行うことができることを定款で定めており、その決定機関は取締役会であります。

当期の利益配当金につきましては、利益分配に関する基本方針に基づき、安定的な配当を行うことが適切と考え、前期配当と同額の1株当たり35円とさせていただきます。

次期の利益配当金につきましては、1株当たり35円を予定しております。

## 2. 経営方針

### (1) 会社の経営の基本方針

### (2) 目標とする経営指標

### (3) 中長期的な会社の経営戦略

平成24年3月期決算短信（平成24年5月15日開示）により開示を行った内容から重要な変更が無いため開示を省略します。

当該資料は、次のURLからご覧いただくことができます。

（当社ホームページ）

<http://www.soken-ce.co.jp>

（大阪証券取引所ホームページ（銘柄検索ページ））

[http://www.ose.or.jp/listed\\_company\\_info/description/search](http://www.ose.or.jp/listed_company_info/description/search)

### (4) 会社の対処すべき課題

次期の事業環境は、世界的には欧州債務問題など景気先行きの不透明感が残るものの、国内では景気の回復が期待され、海外では中国をはじめとするアジア新興国経済の成長率の回復が見込まれます。

当社グループは、中期経営計画「CSS2014」において、中国・東南アジアでの事業拡大、既存製品の販売拡大、高付加価値製品の開発、生産性の向上、新規事業の事業基盤確立による収益の拡大を目指すことを掲げており、以下の課題にグループの総力を結集して取り組んでまいります。

- ①中国・東南アジア市場での事業規模の拡大を果すために、経営資源を重点投入し、販売力強化および生産効率向上に注力する。
- ②新規事業の早期立上げを実現するために、量産化技術の確立と市場・顧客の開拓を加速する。
- ③既存事業の収益目標を達成するために、市場・顧客のニーズに迅速かつ的確に対応する製品開発力と生産技術力の強化を図り、競争力の高い製品を供給する。

当社グループは、これらの課題への取り組みを着実に進めることで、収益基盤の強化と更なる成長を目指します。

また、企業としての社会的責任を果たし、特に化学メーカーとしての安全確保と環境保全には最優先で取り組み、企業価値の向上に努めてまいります。

3. 連結財務諸表  
(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,025,330	3,687,170
受取手形及び売掛金	7,009,336	8,214,227
有価証券	999,980	1,699,993
商品及び製品	2,133,239	2,721,134
仕掛品	39,555	29,341
原材料及び貯蔵品	780,220	937,857
繰延税金資産	157,357	371,458
その他	335,373	275,916
貸倒引当金	△8,327	—
流動資産合計	14,472,067	17,937,099
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,028,371	11,367,906
減価償却累計額	△4,648,365	△5,177,776
建物及び構築物(純額)	6,380,005	6,190,130
機械装置及び運搬具	12,463,309	13,480,689
減価償却累計額	△9,109,014	△10,099,004
機械装置及び運搬具(純額)	3,354,294	3,381,685
土地	1,164,166	1,190,757
建設仮勘定	238,155	570,504
その他	1,366,434	1,545,678
減価償却累計額	△1,041,680	△1,175,934
その他(純額)	324,754	369,743
有形固定資産合計	11,461,376	11,702,821
無形固定資産		
その他	165,739	196,316
無形固定資産合計	165,739	196,316
投資その他の資産		
投資有価証券	629,332	709,246
関係会社出資金	312,937	372,207
繰延税金資産	522,407	477,468
その他	195,386	385,186
貸倒引当金	△1,180	△2,280
投資その他の資産合計	1,658,884	1,941,828
固定資産合計	13,286,000	13,840,967
資産合計	27,758,067	31,778,066



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,644,008	6,024,729
短期借入金	1,970,872	2,204,161
1年内返済予定の長期借入金	—	136,900
未払法人税等	55,789	597,296
賞与引当金	199,317	550,399
完成工事補償引当金	24,600	19,300
工事損失引当金	169	552
役員賞与引当金	14,300	48,400
その他	1,463,257	1,652,084
流動負債合計	8,372,314	11,233,823
固定負債		
長期借入金	1,369,900	1,273,800
退職給付引当金	1,315,436	1,300,747
その他	364,010	278,517
固定負債合計	3,049,346	2,853,065
負債合計	11,421,661	14,086,888
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,402,816	3,402,816
利益剰余金	9,274,886	9,952,616
自己株式	△10,918	△10,972
株主資本合計	16,028,348	16,706,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,135	163,843
為替換算調整勘定	△383,416	126,667
その他の包括利益累計額合計	△264,280	290,510
少数株主持分	572,337	694,643
純資産合計	16,336,405	17,691,178
負債純資産合計	27,758,067	31,778,066

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	24,573,507	26,434,285
売上原価	17,594,047	18,165,065
売上総利益	6,979,460	8,269,219
販売費及び一般管理費	5,927,033	6,636,590
営業利益	1,052,427	1,632,628
営業外収益		
受取利息及び配当金	22,643	31,194
持分法による投資利益	8,306	18,501
補助金収入	48,117	28,232
為替差益	—	62,257
雑収入	47,969	47,271
営業外収益合計	127,036	187,457
営業外費用		
支払利息	141,414	205,931
為替差損	84,631	—
雑損失	54,743	47,877
営業外費用合計	280,789	253,809
経常利益	898,674	1,566,277
特別利益		
固定資産売却益	1,871	504
補助金収入	—	80,360
たな卸資産受贈益	16,078	—
特別利益合計	17,949	80,865
特別損失		
固定資産売却損	64	—
固定資産除却損	54,008	13,124
ゴルフ会員権評価損	1,400	1,640
投資有価証券評価損	7,948	983
固定資産圧縮損	—	78,187
特別損失合計	63,421	93,935
税金等調整前当期純利益	853,203	1,553,206
法人税、住民税及び事業税	142,273	710,776
法人税等調整額	222,886	△190,302
法人税等合計	365,160	520,473
少数株主損益調整前当期純利益	488,042	1,032,732
少数株主利益	86,422	64,979
当期純利益	401,619	967,753

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	488,042	1,032,732
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63,995	44,707
為替換算調整勘定	△44,650	539,093
持分法適用会社に対する持分相当額	644	34,511
その他の包括利益合計	△108,002	618,312
包括利益	380,040	1,651,045
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	288,585	1,522,544
少数株主に係る包括利益	91,455	128,500

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	3,361,563	3,361,563
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3,361,563	3,361,563
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	3,402,816	3,402,816
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3,402,816	3,402,816
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	9,163,292	9,274,886
当期変動額		
剰余金の配当	△290,025	△290,023
当期純利益	401,619	967,753
当期変動額合計	111,594	677,729
当期末残高	9,274,886	9,952,616
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△10,889	△10,918
当期変動額		
自己株式の取得	△28	△54
当期変動額合計	△28	△54
当期末残高	△10,918	△10,972
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	15,916,782	16,028,348
当期変動額		
剰余金の配当	△290,025	△290,023
当期純利益	401,619	967,753
自己株式の取得	△28	△54
当期変動額合計	111,565	677,675
当期末残高	16,028,348	16,706,023

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	183,131	119,135
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△63,995	44,707
当期変動額合計	△63,995	44,707
当期末残高	119,135	163,843
為替換算調整勘定		
当期首残高	△334,377	△383,416
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△49,038	510,083
当期変動額合計	△49,038	510,083
当期末残高	△383,416	126,667
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△151,246	△264,280
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△113,034	554,791
当期変動額合計	△113,034	554,791
当期末残高	△264,280	290,510
少数株主持分		
当期首残高	492,569	572,337
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	79,768	122,305
当期変動額合計	79,768	122,305
当期末残高	572,337	694,643
純資産合計		
当期首残高	16,258,106	16,336,405
当期変動額		
剰余金の配当	△290,025	△290,023
当期純利益	401,619	967,753
自己株式の取得	△28	△54
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△33,266	677,096
当期変動額合計	78,299	1,354,772
当期末残高	16,336,405	17,691,178

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	853,203	1,553,206
減価償却費	1,674,326	1,599,300
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	544	△8,145
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△271,932	351,082
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,107	△14,688
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	19,400	△5,300
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△27,100	34,100
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△188	383
受取利息及び受取配当金	△22,643	△31,194
支払利息	141,414	205,931
為替差損益 (△は益)	33,610	△29,871
補助金収入	△48,117	△108,592
固定資産圧縮損	—	78,187
固定資産除却損	54,008	13,124
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,807	△504
ゴルフ会員権評価損	1,400	1,640
投資有価証券評価損益 (△は益)	7,948	983
持分法による投資損益 (△は益)	△8,306	△18,501
売上債権の増減額 (△は増加)	407,019	△1,020,587
仕入債務の増減額 (△は減少)	△945,084	1,430,266
たな卸資産の増減額 (△は増加)	31,642	△624,646
未払消費税等の増減額 (△は減少)	27,057	32,140
その他	308,024	246,797
小計	2,239,526	3,685,111
利息及び配当金の受取額	27,098	31,193
補助金の受取額	48,117	108,592
利息の支払額	△143,282	△205,980
法人税等の支払額	△323,107	△176,399
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,848,352	3,442,517
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,775,947	△1,803,935
有形固定資産の売却による収入	3,423	1,350
無形固定資産の取得による支出	△59,855	△79,674
投資有価証券の取得による支出	△13,024	△13,423
保険積立金の解約による収入	124,606	—
その他	△1,823	△9,492
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,722,620	△1,905,175

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金を増減額(△は減少)	788,824	△57,525
長期借入れによる収入	1,123,300	—
長期借入金の返済による支出	△742,242	—
社債の償還による支出	△340,000	—
セール・アンド・リースバックによる収入	220,221	—
リース債務の返済による支出	△6,012	△81,206
自己株式の取得による支出	△28	△54
配当金の支払額	△290,305	△290,687
少数株主への配当金の支払額	△68,636	△9,610
財務活動によるキャッシュ・フロー	685,120	△439,084
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39,328	263,595
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	771,523	1,361,852
現金及び現金同等物の期首残高	3,253,788	4,025,311
現金及び現金同等物の期末残高	4,025,311	5,387,163

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

下記以外の事項については、最近の有価証券報告書(平成24年6月27日提出)における記載から重要な変更がないため、開示を省略しております。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ20,300千円増加しております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、ケミカルズ製品の製造・販売及び装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリングに関する事業活動を行っていることから、「ケミカルズ」、「装置システム」の2つを報告セグメントとしております。

「ケミカルズ」においては、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品の製造・販売を行い、「装置システム」では、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

セグメント間の売上高又は振替高は、第三者間取引価格に基づいております。

「会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当連結会計年度の「ケミカルズ」のセグメント利益が19,925千円増加し、「装置システム」のセグメント利益が374千円増加しております。



3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,822,010	2,751,497	24,573,507	—	24,573,507
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13,144	33,527	46,671	△46,671	—
計	21,835,154	2,785,024	24,620,178	△46,671	24,573,507
セグメント利益	960,900	11,993	972,894	79,532	1,052,427
セグメント資産	22,243,895	2,174,654	24,418,550	3,339,516	27,758,067
その他の項目					
減価償却費	1,682,642	15,316	1,697,959	△23,632	1,674,326
持分法適用会社への投資額	—	312,937	312,937	—	312,937
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,967,255	5,086	1,972,342	△1,900	1,970,441

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額79,532千円は、セグメント間取引消去であります。
  - (2) セグメント資産の調整額3,339,516千円は、主に親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。
  - (3) 減価償却費の調整額△23,632千円は、セグメント間取引消去であります。
  - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△1,900千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,107,865	3,326,420	26,434,285	—	26,434,285
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21,321	70,129	91,451	△91,451	—
計	23,129,186	3,396,549	26,525,736	△91,451	26,434,285
セグメント利益	1,509,989	54,366	1,564,356	68,272	1,632,628
セグメント資産	25,008,906	2,837,628	27,846,535	3,931,530	31,778,066
その他の項目					
減価償却費	1,608,579	12,321	1,620,900	△21,599	1,599,300
持分法適用会社への投資額	—	372,207	372,207	—	372,207
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,475,183	24,428	1,499,611	△35,460	1,464,151

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額68,272千円は、セグメント間取引消去であります。
  - (2) セグメント資産の調整額3,931,530千円は、主に親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。
  - (3) 減価償却費の調整額△21,599千円は、セグメント間取引消去であります。
  - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△35,460千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
14,357,662	6,339,176	3,876,669	24,573,507

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
7,925,190	2,916,910	619,275	11,461,376

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
15,837,562	6,805,061	3,791,661	26,434,285

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
7,268,910	3,790,189	643,720	11,702,821

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
1株当たり純資産額	1,902円40銭	2,051円16銭
1株当たり当期純利益金額	48円47銭	116円79銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	401,619	967,753
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	401,619	967,753
普通株式の期中平均株式数(千株)	8,286	8,286

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	16,336,405	17,691,178
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	572,337	694,643
(うち少数株主持分(千円))	(572,337)	(694,643)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	15,764,068	16,996,534
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	8,286	8,286

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表  
(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当事業年度 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,297,001	1,269,309
受取手形	1,174,586	1,288,569
売掛金	3,063,905	3,250,390
有価証券	999,980	1,699,993
商品及び製品	1,290,318	1,419,069
原材料及び貯蔵品	42,200	85,541
前払費用	43,451	49,669
関係会社短期貸付金	957,000	844,000
繰延税金資産	63,805	202,098
未収入金	656,587	475,967
その他	47,487	60,942
流動資産合計	9,636,325	10,645,551
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,495,050	7,528,192
減価償却累計額	△3,242,222	△3,532,098
建物(純額)	4,252,827	3,996,093
構築物	1,403,788	1,415,635
減価償却累計額	△961,160	△1,022,804
構築物(純額)	442,627	392,831
機械及び装置	10,403,414	10,664,347
減価償却累計額	△8,275,064	△8,971,586
機械及び装置(純額)	2,128,349	1,692,760
車両運搬具	13,202	15,022
減価償却累計額	△12,908	△13,050
車両運搬具(純額)	293	1,972
工具、器具及び備品	1,084,588	1,170,552
減価償却累計額	△908,996	△994,943
工具、器具及び備品(純額)	175,591	175,608
土地	988,093	988,093
建設仮勘定	11,956	68,861
有形固定資産合計	7,999,740	7,316,221
無形固定資産		
ソフトウェア	139,750	166,375
特許権	—	8,567
その他	1,927	1,927
無形固定資産合計	141,677	176,871
投資その他の資産		
投資有価証券	625,017	703,500
関係会社株式	1,109,930	1,110,229
出資金	238	238
関係会社出資金	2,176,409	3,168,340
長期前払費用	—	2,500
差入保証金	3,082	3,306
繰延税金資産	387,137	356,420
その他	10,620	11,180
貸倒引当金	△1,180	△2,280
投資その他の資産合計	4,311,255	5,353,435
固定資産合計	12,452,674	12,846,527
資産合計	22,088,999	23,492,079

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当事業年度 (平成25年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	240,812	254,553
買掛金	4,304,903	4,461,773
未払金	440,482	257,179
未払費用	401,488	490,756
未払法人税等	36,548	467,367
未払消費税等	—	61,244
預り金	31,649	30,665
賞与引当金	113,140	333,022
役員賞与引当金	14,000	33,000
その他	224,698	191,915
流動負債合計	5,807,723	6,581,479
固定負債		
長期借入金	1,000,000	1,000,000
退職給付引当金	1,082,182	1,096,173
その他	236,160	223,940
固定負債合計	2,318,342	2,320,113
負債合計	8,126,066	8,901,592
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金		
資本準備金	3,402,809	3,402,809
その他資本剰余金	7	7
資本剰余金合計	3,402,816	3,402,816
利益剰余金		
利益準備金	82,000	82,000
その他利益剰余金		
研究開発積立金	500,000	500,000
特別償却準備金	—	12,598
別途積立金	5,775,000	5,775,000
繰越利益剰余金	733,826	1,304,823
利益剰余金合計	7,090,826	7,674,421
自己株式	△10,918	△10,972
株主資本合計	13,844,288	14,427,829
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	118,645	162,657
評価・換算差額等合計	118,645	162,657
純資産合計	13,962,933	14,590,486
負債純資産合計	22,088,999	23,492,079

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	15,669,890	16,807,108
売上原価		
製品期首たな卸高	1,490,873	1,290,318
当期製品製造原価	850,077	814,092
当期製品仕入高	10,137,070	10,693,101
合計	12,478,021	12,797,513
製品他勘定振替高	232,223	261,404
製品期末たな卸高	1,290,318	1,419,069
売上原価合計	10,955,478	11,117,039
売上総利益	4,714,412	5,690,068
販売費及び一般管理費		
役員報酬	166,500	147,450
給料及び手当	924,252	898,939
賞与引当金繰入額	64,683	214,183
法定福利費	177,170	205,183
退職給付費用	105,715	100,021
役員賞与引当金繰入額	14,000	33,000
福利厚生費	10,851	10,147
減価償却費	100,681	92,571
荷造運搬費	402,181	443,128
業務委託費	346,408	395,834
研究開発費	1,478,065	1,620,852
雑費	642,050	625,097
販売費及び一般管理費合計	4,432,559	4,786,409
営業利益	281,852	903,659
営業外収益		
受取利息及び配当金	120,575	152,012
業務受託料	88,800	88,800
受取ロイヤリティー	155,944	149,627
為替差益	—	57,030
雑収入	22,275	19,624
営業外収益合計	387,594	467,094
営業外費用		
支払利息	7,303	14,350
社債利息	2,167	—
売上割引	15,251	11,856
支払手数料	15,978	15,000
為替差損	77,547	—
雑損失	9,824	9,581
営業外費用合計	128,073	50,787
経常利益	541,374	1,319,965

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
特別利益		
補助金収入	—	80,360
特別利益合計	—	80,360
特別損失		
固定資産除却損	24,091	2,307
ゴルフ会員権評価損	1,400	1,640
投資有価証券評価損	7,948	983
固定資産圧縮損	—	78,187
関係会社株式評価損	—	69,701
特別損失合計	33,440	152,819
税引前当期純利益	507,933	1,247,507
法人税、住民税及び事業税	45,233	504,231
法人税等調整額	154,429	△130,343
法人税等合計	199,663	373,887
当期純利益	308,270	873,619



(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	3,361,563	3,361,563
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3,361,563	3,361,563
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
当期首残高	3,402,809	3,402,809
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3,402,809	3,402,809
<b>その他資本剰余金</b>		
当期首残高	7	7
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	7	7
<b>資本剰余金合計</b>		
当期首残高	3,402,816	3,402,816
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3,402,816	3,402,816
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
当期首残高	82,000	82,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	82,000	82,000
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>研究開発積立金</b>		
当期首残高	500,000	500,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	500,000	500,000
<b>特別償却準備金</b>		
当期首残高	—	—
当期変動額		
特別償却準備金の積立	—	12,598
当期変動額合計	—	12,598
当期末残高	—	12,598

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
<b>別途積立金</b>		
当期首残高	5,275,000	5,775,000
当期変動額		
別途積立金の積立	500,000	—
当期変動額合計	500,000	—
当期末残高	5,775,000	5,775,000
<b>繰越利益剰余金</b>		
当期首残高	1,215,580	733,826
当期変動額		
剰余金の配当	△290,025	△290,023
当期純利益	308,270	873,619
特別償却準備金の積立	—	△12,598
別途積立金の積立	△500,000	—
当期変動額合計	△481,754	570,997
当期末残高	733,826	1,304,823
<b>利益剰余金合計</b>		
当期首残高	7,072,580	7,090,826
当期変動額		
剰余金の配当	△290,025	△290,023
当期純利益	308,270	873,619
特別償却準備金の積立	—	—
別途積立金の積立	—	—
当期変動額合計	18,245	583,595
当期末残高	7,090,826	7,674,421
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△10,889	△10,918
当期変動額		
自己株式の取得	△28	△54
当期変動額合計	△28	△54
当期末残高	△10,918	△10,972
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	13,826,071	13,844,288
当期変動額		
剰余金の配当	△290,025	△290,023
当期純利益	308,270	873,619
自己株式の取得	△28	△54
当期変動額合計	18,216	583,541
当期末残高	13,844,288	14,427,829

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	182,678	118,645
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△64,033	44,012
当期変動額合計	△64,033	44,012
当期末残高	118,645	162,657
評価・換算差額等合計		
当期首残高	182,678	118,645
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△64,033	44,012
当期変動額合計	△64,033	44,012
当期末残高	118,645	162,657
純資産合計		
当期首残高	14,008,750	13,962,933
当期変動額		
剰余金の配当	△290,025	△290,023
当期純利益	308,270	873,619
自己株式の取得	△28	△54
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△64,033	44,012
当期変動額合計	△45,817	627,553
当期末残高	13,962,933	14,590,486

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

5. その他

(1) 役員の変動

①新任取締役候補

取締役執行役員 佐藤 雅裕 (現 執行役員)

取締役執行役員 福田 純一郎 (現 執行役員)

②退任予定取締役

取締役副社長 日向 芳明

③新任監査役候補

監査役 阿部 英紀 (現 顧問)

社外監査役 荒井 寿光 (現 東京中小企業投資育成株式会社 代表取締役社長)

④退任予定監査役

社外監査役 臼井 良雄

⑤就任及び退任予定日

平成25年6月26日

(注) 上記の役員の変動につきましては、平成25年6月26日開催予定の第65回定時株主総会ならびにその後に開催される取締役会および監査役会において、正式に決定する予定であります。